

第三チーム富士山合宿報告書

隊長 松尾 武久

とき：7月10日(金)～11日(土)プラス12日(日)

ところ：富士山富士吉田口から頂上、お鉢巡り

プラス北杜明野リンゴ園にてリンゴ農家との交流会

参加者：計13名

CL松尾武久 小原武 葛西正美 寺田雅治 川崎誠 板谷真人

柴田武明 坂本貴男 大安徹雄

杉本敏宏ご夫妻 河原洋 池内寛幸 (11日まで参加)

10日(金)

12:00 全員13名が五合目に集合。

小原、寺田より今回のトレッキングで行う中高年登山の運動量測定器「熟大メイト」の取り扱いの説明を受け、全荷物を持っての体重を測定後身体に装着した。

12:30 五合目(2300m)出発

14:50～15:10 太子館(3100m)全員元気に到着。禁酒の山

荘で、さすがの飲ん平集団もやることもなく早寝につく。

一部禁を犯して飲んだ人も居たが名前は知らない。

寝具の中に大金を忘れた人も居たが名前は知らない。

11日(土)

2:30 起床 3:00 出発(気温7)

心配した降雨はなく曇りの状態。ただし、風はやたらに強い。

梅雨前線に南風が吹き込んでいるとの気象予報であった。

それでも全員足取りも軽く頂上を目指す。

5:20～5:50 吉田側頂上到着(2)

腹を満たし剣ヶ峰の往復に向かう。しかし、猛烈な強風のため

剣ヶ峰をあきらめ伊豆ヶ岳下より引き返すことにした。一番体重の重い隊員(想像に任せます)が横に飛ばされるほどであった。現役の頃の春山合宿以来の強風であった。

6:50 富士宮口に下山する池内に見送られ下山開始。相変わらず風は強いが、周囲の山の眺望は良く、山中湖や河口湖を俯瞰して下山道をジクザクに下る。トロンパスからムク

チナートへの下りもこれで大丈夫だろう。

9:45～10:15

道が6合目のツバクロ沢を横断したところで、1979年11月24日、ガネッシュ遠征の強化合宿時に遭難した「片岡格さん」の慰霊祭を執り行った。昔建立したお墓は何処にあるか分からないので、小さなケルンを立てて個人の好きだった酒を献じ、全員で線香をあげ春寂寥を合唱した。30年の月日を思い万感胸に迫るものあり。

10:40～11:00

五合目到着。全員元気で高山病に罹った人も無く、9月のトレッキングの自信を深め得たことは収穫であった。皆さんの強さをあらためて実感。

その後富士浅間神社北口本宮を詣で、遠征の成功と富士山岳会の永久の繁栄を祈った。汗を温泉で流し、昼飯を食って散会。翌日の明野リンゴ園との交流会に参加する9名は車で明野へ向かった。

17:00～リンゴの木の下で大宴会が始まる。リンゴの実も疲れを知らない集団に驚き、あきれたことだろう。蚊に好かれる人とそうでない人が居るといった生物学的事実を発見。

12日(日)リンゴ、梨、桃の木の下で雑草取りをして、働き以上のお土産をもらって(山本ご夫妻、申し訳ありません)今回の全日程は無事終了。各地へ散会。

今回の富士山合宿で、第三チーム「アンナプルナサーキット隊」の公式合宿は全部終了しました。皆様ご苦労様でした。ますますサーキットが楽しみになってきました。9月の出発までは各自の自主トレーニングにお任せいたしますが、7月31日から8月16日まで、上高地小梨平で「サマーテント」を開催していますので、周辺の山々へ共に登りたく思っております。ご都合を付けて頂いてのご参加をお待ちしております。

8月22日の壮行会のご案内は、別途皆さんのところに届いておと思いますが、60周年事業参加者が一同に会しますので、万難を排してご参加をお願いいたします。

なお当日は、医学部加齢適応医学教室との連携プロジェクトの体力測定を実施する予定ですので、当日は12時までは医学部へご集合をお願いいたします。(時間は13時からですが追って正確な時間と集合場所をご連絡いたします)

以上